

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 山口県 】

学校名【 下関市立豊北小学校 】

| | |
|--------------------|---|
| 1 実践テーマ | I・II・III・IV・ V (複数選択可) |
| 2 実施対象者 (学年・人数) | 豊北小学校5年生児童33名 豊北小学校6年1組児童20名、6年2組児童20名 豊北中学校1年1組生徒18名、1年2組生徒19名 |
| 3 展開の形式 | ○学校における活動 ・教科名 (総合的な学習の時間) |
| 4 目標 (ねらい) | オリンピック・パラリンピック教育の推進によって、スポーツの楽しさやオリンピック開催の趣旨を理解するとともに、バレーボールを通して、スポーツの楽しさや心の交流を味わい、生涯スポーツを楽しもうとする態度を培う。 |
| 5 取組内容 | ○佐野優子氏による講演会 実際にオリンピックに出場した時の映像を交えながら、オリンピックの競技や種目について知り、バレーボールを通してのスポーツに対する思いやスポーツとの関わり方などについて学んだ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> |

| | |
|----------------------------------|---|
| | <p>○佐野優子氏による運動教室 楽しみながら行うウォーミングアップやバレーボールにおける基本的なボール操作の仕方を学びながら、2人組でのパス練習やグループによるパスゲームを行った。</p>  |
| <p>6 主な成果</p> | <p>○オリンピックの種目数や競技数に関心を持ち、自分の興味のある競技や種目を見つけようとする気持ちをもつことができた。 ○日本で行われるオリンピックが一生に一度の経験になるかもしれないことを知り、東京オリンピックへの関心が高まり、様々な形で関わろうとする意欲が芽生えた。 ○スポーツは「参加する、観戦する、サポートする」などさまざまな楽しみ方があることを知り、自分に合った楽しみ方をしようとする思いをもつことができた。 ○バレーボールを通して、相手の受け取りやすいボールを出すなど、チームとしてのプレーを意識することができた。</p> |
| <p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p> | <p>○中学校の広い体育館を使用し、中学校1年生生徒、小学校6年生、5年生児童と合同開催した。 ○実際にオリンピック出場を経験したメダリストに講演をお願いし、オリンピック出場に関わる生の声を聞かせていただくようお願いした。</p> |
| <p>8 主な課題等</p> | <p>○希望する講師が県外にいらっしゃるが多く、コロナ禍で、移動が難しく、県の担当者が直接交渉いただき実現できた。 ○ぜひ、本県出身者に依頼し、身近なところから活躍している選手が多数出ていることを知り、オリンピックを身近なものに感じたり、自分自身の可能性に気付かせたりすることができるように。</p> |
| <p>9 来年度以降の実施予定</p> | <p>○オリンピック開催に向けて、本県出身の参加者について調べたり、紹介したりしながら、オリンピックに対する関心を高める。 ○いろいろなオリンピック競技や種目について知り、自分の関心がある競技や種目に注目し、ルールを調べるなどして観戦を楽しめるようにする。 ○オリンピックを支えるボランティアについて知り、オリンピックに限らず、様々なスポーツイベントのサポーターとして活躍してみようとする気持ちをもたせる。</p> |